

一宮町都市・まちづくりプラン（概要版）

一宮町都市・まちづくりプラン（一宮町都市計画マスタープラン）とは？

一宮町の都市づくりにおけるおおむね 20 年後の将来の姿（ビジョン）を示し、地域特性に応じた土地利用や道路・公園等の都市施設及び、景観、防災等の関連施策に関する基本方針を定めたものです。

マスタープランはどうして必要なの？

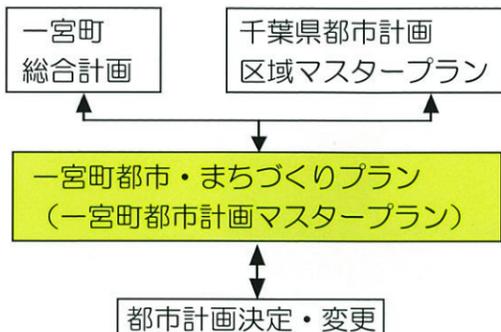
町では、昭和 32 年に町全域を都市計画区域として決定し、高度経済成長期の昭和 46 年に用途地域や都市計画道路を決定していますが、当時の計画人口に遠く及ばず財政状況が厳しい現在において、都市計画道路などに橋梁の建設を伴う整備の必要性や、計画区域内の宅地に対する建築規制で権者に負担をかけている状況などを鑑み、実効性のある都市計画の見直しが必要となっており、将来を見据えた都市計画の基本方針となる「都市計画マスタープラン」の策定が必要となりました。

町の総合計画などどう関連するの？

町の総合計画や千葉県が定める都市計画区域マスタープランは上位計画となるため、これらに整合した計画になっています。

（一宮町都市・まちづくりプランの位置づけ参照）

一宮町都市・まちづくりプランの位置づけ



具体的にはどのような方針を定めているの？

玉前神社など歴史的資源や海浜部のリゾート地など町の個性と魅力を高める文化性を感じさせる土地利用や、快適・利便で暮らしやすく、都市と自然が調和した計画を進めるため、土地利用、道路・交通、公園・緑地、景観、自然環境、防災、河川などの方針を定めています。

- ・ JR 上総一ノ宮駅周辺：「都市のにぎわい拠点」
～歴史的・リゾート的文化の交流する町の中心市街地～
- ・ JR 東浪見駅周辺：「地域交流拠点」
～地域住民が集う生活圏の中心～
- ・ 一宮海岸広場周辺：「健康・文化の拠点」
～健康づくり、観光・文化の交流地～

長生グリーンライン整備促進、国道等の幹線機能強化、津波などから逃げやすい道路整備の推進

既存公園の維持・充実と身近な公園の整備、既存景観と新たな魅力を高める景観づくり、環境にやさしい都市づくり、防災体制の強化と「減災」の推進、景観保全に配慮した河川改修など

町では、駅改札や踏み切りの問題、長生グリーンライン等の道路整備、計画の進まない都市計画道路などさまざまな問題があるが、マスタープラン完成により、これらの方針が定められたの？

都市・まちづくりの推進方策のなかで、駅周辺の環境整備、長生グリーンラインなどの広域交通の向上、都市計画道路の効率的整備などの主要施策や取り組みの方針を定めています。

なお、具体的な計画は、今後、個別に検討していくこととなります。（主要な取り組み施策参照）

今後のまちづくりはどのように進めていくの？

今後のまちづくりでは、主要な取り組み施策の推進に努めていきます。

施策の推進においては、行政だけでなく町民や民間企業など皆様の協力が必要であり、町では、都市・まちづくり情報の提供など協働に向けた環境づくりを進め、より多くの皆様に参加いただきたいと思いますので、よろしくお願いします。



主要な取り組み施策

《優先的に取り組む施策》（10年後を目標）

- 広域交通の向上と都市計画道路の効率的整備
- 一宮停車場線における都市のシンボル軸としての道づくり・景観づくり
- 周辺環境と調和した一宮川及び海岸の改修

《その他の主要な施策》（20年後を目標）

- JR 上総一ノ宮駅周辺地区における交通結節点、町の玄関口としての環境整備の推進
- 一宮・東浪見・海岸地域の集約型都市構造における中心拠点としての機能の維持・充実
- 拠点間を結ぶ道路ネットワークの充実等による都市の利便性向上
- 玉前神社と周辺地区における歴史性・文化性を感じさせる環境・景観づくり
- 飯岡一宮線沿道におけるリゾート地としての個性的で魅力的な環境・景観づくり
- 緑の交流拠点における環境整備と維持管理の充実等による魅力向上
- 道路ネットワークの充実等による防災性の向上
- 安全で快適な居住環境の形成
- 環境と共生し、環境にやさしい都市づくりの展開
- 町民等との協働による美しいまちづくりの展開

都市の将来像

きらめく自然と歴史が薫る

心地よい暮らしと文化がいきづくまち 一宮



都市づくりの目標

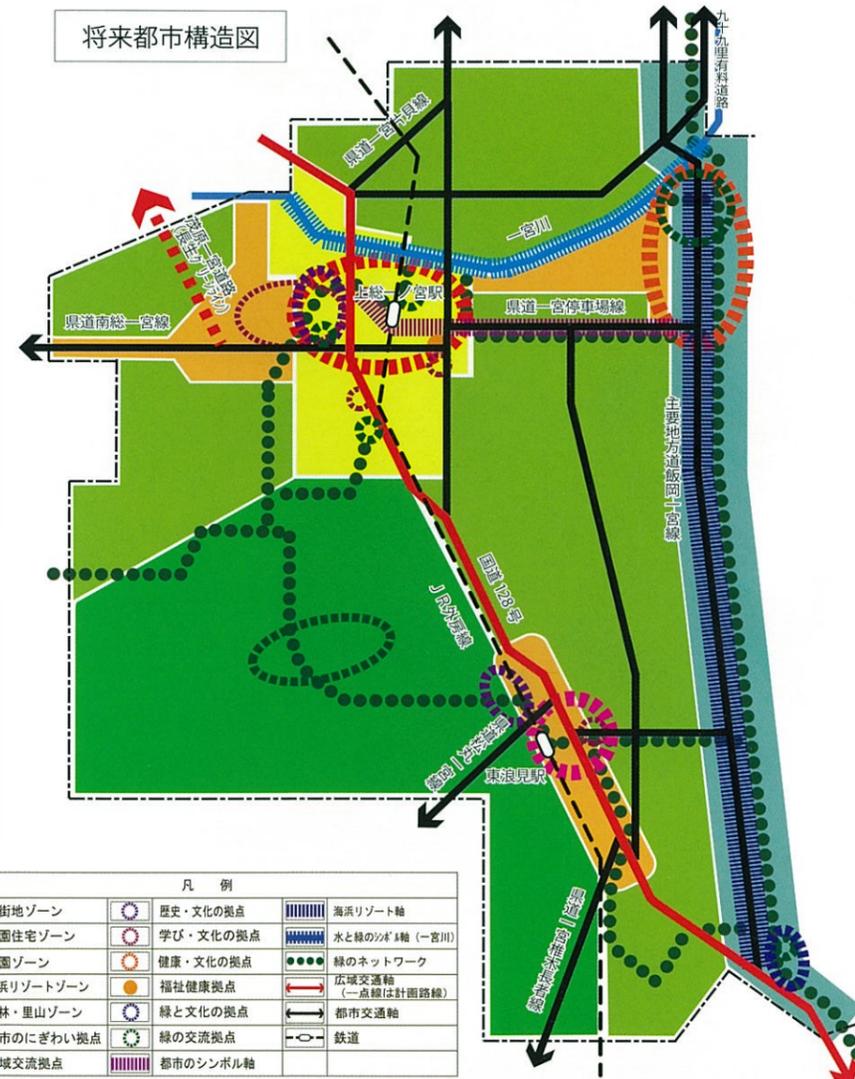
- 豊かな地域資源（自然的歴史的資源等）を活かした活力ある都市づくり
- 子育てと、女性・高齢者の就業・参画がしやすく、生活利便で暮らしやすい都市づくり
- 豊かな自然と調和した良好で快適な都市環境・景観づくり
- 安全・安心していつまでも暮らし続けられる都市づくり
- 町民等との協働による個性的で魅力的な文化のいきづく都市づくり

どのような都市なの？

JR 上総一ノ宮駅周辺、JR 東浪見駅周辺、一宮海岸広場周辺を中心拠点として、それらを連結させる道路や交通のネットワークを形成することで、**コンパクトな集約型都市（コンパクトシティ）**を目指します。

（将来都市構造図参照）

将来都市構造図



凡 例		
市街地ゾーン	歴史・文化の拠点	海浜リゾート軸
田園住宅ゾーン	学び・文化の拠点	水と緑のシボル軸（一宮川）
田園ゾーン	健康・文化の拠点	緑のネットワーク
海浜リゾートゾーン	福祉健康拠点	広域交通軸（一点線は計画路線）
森林・里山ゾーン	緑と文化の拠点	都市交通軸
都市のにぎわい拠点	緑の交流拠点	鉄道
地域交流拠点	都市のシンボル軸	

コンパクトシティのメリットは？

商店、病院、学校及び住宅などが歩ける範囲に立地することで、高齢者をはじめとした人々の日常生活を受けやすくすることが出来るほか、市街地の拡散防止による環境にやさしい都市づくりが期待できます。



一宮町都市・まちづくりプランに関するお問合せ先

〒299-4396 千葉県長生郡一宮町一宮2457番地
一宮町役場 事業課
TEL 0475-42-1430
Fax 0475-40-1075
※一宮町都市・まちづくりプランの詳細は一宮町ホームページをご覧ください。